【会員寄稿】

コミュニティ・スクール研修会に参加して

ふるさと応援団会長　髙木　清一（山口出身）

8月29日に木島平村若者センター研修室において、「第15回コミュニティ・スクール研修会in木島平」が開催され、園原さん（わせだいら）と私が参加しました。

小学生から高校生までが、大人たちと交じって、シッカリと熟議されている事に驚きました。毎回難しいテーマですが、今回は、「どうあるべきか？How to do」でなく、「How to be」なので、ＡＩに問い合わせてもなかなか的確な回答を得られないなと思いましたが、各チームが自由闊達にシッカリと熟議されている姿に驚くと共に、参加していた私も現役の頃を思い出して、ワクワクとした高揚感を覚えました。

メインテーマは、段階的に3つのサブテーマに分解されて、①木島平の好きな所・自慢は？②10年後こうだったらいいな③学校と地域が一緒にできる事と、熟議を順に進めていく内に、メインテーマの解が導き出せるよう、会の進行に工夫はされていましたが、それでも解を導き出すのには、難しいテーマだな率直に思いました。小学生から大人まで、同じテーブルについて、シッカリと熟議をされている様は、企業の検討会のようにも感じられました。ただ、企業と根本的に違う点は、コスト重視の結論でなく、様々な価値観や幅広く深い知見を持つ人々とじかに触れあい、解を導き出そうとするコミュニケーションの輪が、最も大切な事なんだなと思いました。全体を通じて、村の教育の質の高さを痛感いたしました。

会場には多くの教育系の大学の准教授、講師、助教、大学生も来ておられて、熱心にメモを取っておられました。充実した心地良い時間を共有できた事に感謝しております。ありがとうございました。

これからもシッカリと村を応援していこうと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



▲熟議の一幕





◀講師の貝ノ瀬先生

【イベントの詳細】

◉主催　木島平村教育委員会

◉主管　木島平村学校運営協議会

○テーマ

「これからの次代、学校と地域がどうあるべきか」

◉第一部　講演（午前9時10分～午前9時55分）

○演題

「学校運営協議会の新たな形
～学校を核にした村づくりへの提言～」

○講師　貝ノ瀬（かいのせ）　滋（しげる）　氏

全国コミュニティ・スクール連絡協議会顧問
前三鷹市教育長　兵庫教育大学大学院客員教授

◉第二部　熟議（午前10時～午前11時30分）

参加者が8グループに分かれテーマについて熟議を行い、その後チームごとに発表がありました。なお、園原さんと私も、それぞれのグループに入り熟議に参加いたしました。

◉総評（午前11時30分～正午）

貝ノ瀬 講師、髙木 ふるさと応援団木島平会会長、日墓 村長

◆参加者

小学生、中学生、高校生、保護者（ＰＴＡ）、教育委員、議会議員、小中学校高校教職員、学校運営協議会委員、社会福祉協議会、地域おこし協力隊、村民など

◆見学者　文教大学准教授、都留文科大学講師、お茶の水女子大学助教など、3大学の大学生

ふるさと応援団木島平会報　第277号

令和8年9月25日発行

◆7～9月の出来事

◉7月のイベント

○道の駅ナイトマーケット（10日）

午後4時から8時にかけて開催されました。普段は味わえないグルメやクラフト作品の店が並び、駐車場が満車になるほどの賑わいをみせました。



○内山の柱松子（11日）

村の無形民俗文化財である「内山の柱松子」は、夜のお宮前の広場にかがり火を焚き、人々の熱気も上げるような派手さがあります。

今年は「上」の柱松が先に着火し、「天下泰平」と占われました。



◉8月のイベント

○大塚山夏祭り（1日）

○南鴨の柱松子（2日）

土日を通して行われた南鴨区のイベントは、他の地区や出店者の協力もあり、年々盛況になっています。今年は舞台でＬＩＶＥもあり、フィナーレの花火も大成功に終わりました。

翌日の柱松子では、内山区と同じく「天下泰平」と占われました。



○村の夏まつり（8日）

新しい調布市長もお招きし、着々と準備を進めていた村の夏まつりは、正午からの豪雨によって中止となってしまいました。しかしその雨後、出店予定だった庚ピザとわせだいらが、庚区分館の前で臨時出店を行い、多くの来客で賑わいました。

不安定な天気に翻弄されながら、夜にはなんとか打ち上げ花火が行われました。まさかこの日から、全国各地で大雨災害が多発するなど、誰が予測できたでしょうか。







◉9月のイベント

○山に恋するキャンプ場イルミネーション（4日）

11月8日まで、やまびこの丘公園でイルミネーションが行われています。点灯式はあいにくの雨でしたが、約250人が詰めかけました。



◉各地区の秋祭り

秋の例大祭が、各地区で行われています。写真は12日の庚区（猿田彦神社）のもの。





◆イベント情報

◉深大寺稲刈りの儀　10月3日（土）15時～

5月23日に行われた「お田植えの儀」から、無事に育った稲を収穫する時期がやってきました。今年も早乙女たちによる稲刈りが行われるほか、境内での物販、きのこ汁の振る舞いが行われる予定です。

◉村民祭　10月31日（土）

役場庁舎から保健センターにかけて、文化祭、商工祭、ＪＡ木島平支所ビビット祭、ふれあい広場、農業祭など、多彩な催しものが開催されます。ぜひお出かけください。

◆会報原稿募集中！【ご希望の方は左記まで】

○送付先　〒３８９　２３９２
木島平村役場内　ふるさと応援団事務局
ＦＡＸ　０２６９　８２　４１２１
メール　seisaku@vill.kijimadaira.lg.jp